

# Polaris

令和4年度 進路だより  
令和4年 5月 6日 発行  
No. 1 文責 進路担当

## 自分の将来を考えて、本気で臨もう。

最上級生になってから1ヶ月。修学旅行も終わり、気持ちも少し落ち着いた学校生活を過ごしていると思います。中学校3年生は義務教育最後の年です。この1年間は卒業後の進路を決める大切な時期です。進路選択は家族とよく相談したり、多くの人からのアドバイスを受けたりしながら、最終的に自分自身で決断するものです。来年の春、皆さんが自分の選んだ進路に向かって、自信と誇りを持って歩いていけるよう、職員一同、皆さんを全力でサポートしていきます。よろしくお願いします。

進路選択を進めて行く上で大切なことや注意点、高校、専門学校などの学校説明会や体験入学などのお知らせ、入試に関する日程や手続き方法などの連絡・情報を、この「進路だより」でお伝えしていきます。進路だよりは「生徒」と「保護者」の両者を対象に発行していきます。生徒に詳しく説明したことなどは、概略のみを載せる場合もあります。お子さんから学校の様子を聞き、親子で話し合うきっかけとしてもぜひ利用してください。

### 進路選択の心構え

#### 自己選択

進路選択は自分の目で見、耳で聞いて、感じて選ぶ。さらに、しっかりした理由を持つ。

#### 自己決定

自分で決定した進路に責任を持つ。

## お願い

今後も進路だよりや教室の進路コーナー、廊下掲示などで学校説明会や体験入学のお知らせなどをお伝えしていきますが、事前に申し込みが必要な学校があります。一昨年は新型コロナウイルスの影響で人数が制限され、“学校説明会などの予約が取りにくい”といった状況がありました。昨年度は少し改善されましたが、説明会等では依然として事前に予約が必要な場合があります。よく情報を確認し、早めに予約を取るなど、計画的に進路選択の準備を行ってください。志望校が具体的に決まっていなくても、実際に自分の目で見たり、聞いたりすると今後の進路選択の参考にもなりますので、ぜひ説明会や体験入学などに参加してみてください。

また、基本的なことかもしれませんが、①提出する書類は期限を守る。②報告・連絡・相談を欠かさない。③わからないことをそのままにしない。この3つのことを守ってください。この3つに関しては、どれか1つでも欠けると、進路決定をするうえで不利になることがあります。保護者の方や志望校とのやりとりだけでなく、3学年の先生にも上記3つのことは必ず行ってください。